

第194回 教育研究評議会 議事録

日 時：令和3年2月18日（木）

13時30分～15時05分

場 所：事務局第1会議室（本部棟3階）

出席者

学長（議長）	長谷部
理 事	高木、梅原、根上、蛭名
副学長	椛島、松川
教育学部	木村、泉、白取
経済学部	佐藤、奥村
経営学部	谷地、真鍋
理工学部	眞田、多々見
都市科学部	川添、勝地
国際社会科学研究院	石山、荒木、高橋
工学研究院	梅澤、窪田、丸尾
環境情報研究院	大谷、長尾、菊池
都市イノベーション研究院	佐土原、齊藤
教養教育主事	関谷
附属図書館長	大原

議 事

I 議事録確認

第193回教育研究評議会議事録（案）（資料1）について、原案のとおり確認した。

II 報告事項

1. 議長報告

議長から、資料2に基づき、次の事項について報告があった。

- (1) 1/29 先進実践学環 第1回教員集会 挨拶
- (2) 1/29 国立大学協会総会 参加（オンライン）（資料2-1～資料2-3）
- (3) 2/2 国立大学協会関東・甲信越地区支部会議 参加（オンライン）
- (4) 2/3 第3回YNU会長会 出席（オンライン）
- (5) 2/5 ダイバーシティ連携協議会KT総会 参加（オンライン）
- (6) 2/9 第3期中期目標期間における4年目終了時評価ヒアリング（オンライン）
- (7) 2/12 国立大学協会理事会 参加（オンライン）
- (8) 次期学部長の指名
 - ・経営学部長 真鍋 誠司 教授
 - ・理工学部長 眞田 一志 教授

2. 委員会報告

議長から、委員会の開催状況について、資料2－4のとおり報告があった。

3. 理事、副学長、部局等報告

理事、副学長、部局等から、次の事項について報告があった。

(1) 理事（教育・広報担当）

- ・令和3年度大学入学共通テスト実施に伴う各部局の協力に対して謝辞があった。
- ・資料3に基づき、令和3年度一般選拔出願受付数について報告があった。

III 審議事項

1. 機構等内センター（安全衛生センター）の設置について

理事（総務・施設担当）・副学長から、資料4に基づき、令和3年4月に安全衛生推進機構内に安全衛生センター設置し、保健管理センターと連携して全学の安全衛生機能を高めていく旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 共同研究講座の設置について

理事（研究・財務・情報・地域・評価担当）・副学長から、資料5に基づき、研究推進機構に ENEOS 株式会社との共同研究講座を設置する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 令和3年度副専攻プログラムの変更申請について

理事（教育・広報担当）・副学長から、資料6に基づき、副専攻プログラム（経済・工学金融教育プログラム）の実施組織を、成長戦略教育研究センターから大学院国際社会科学府に変更する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

4. 令和3年度学修証明プログラムの開設について

理事（教育・広報担当）・副学長から、資料7－1～資料7－6のとおり、学修証明プログラムを開設する旨の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

5. 国立大学法人横浜国立大学教員の就業に関する規則に基づいて教育研究評議会が行う審査について

非 公 開

IV その他事項

1. 令和3年度予算内示額及び予算編成の基本方針について

議長（学長）から、令和3年度予算内示額及び予算編成の基本方針（案）について意見を徴する旨の説明後、理事（研究・情報・財務・地域・評価担当）から、文部科学省より令和3年度予算の内示があり、それに基づく令和2年度予算編成の基本方針（案）作成した旨の説明があった。

続いて事務局長から、資料12に基づき、次の説明があった。

- ・ 予算編成について、収入については前年度に比べて202百万円程度減っているが、主たる要因は来年退職者予定の教職員が少ないことから退職手当が少ない分「特殊要因」の予算が縮小していること
- ・ 支出については、学長戦略経費を99百万円程度増額していること及び一般管理費の中で新型コロナウイルス対策の予算を計上している旨の説明があった。

その後、質疑応答では特段の意見は無く、原案のとおり経営協議会に付議することが承認された。

以上